

しょうれん 力障連「わ」かい 報ほう

No.83 2018.5.8 発行

だい かい しょうがいしゃれんらくきょうぎかい 第13回 日本カトリック障害者連絡協議会 よこはまぜんこくたいかいあんない 横浜全国大会案内

テーマ：『^{たが}互いの^{よわ}弱さを^{みと}認め^あ合い、^{とも}共に^い生きよう』
あ^{いた}の痛^さましい相^{がみ}模^は原^ら障^{しょう}害^{がい}者^し者^や施^せ設^つ殺^{さつ}傷^{しょう}事^じ件^{けん}を^ふ振^{かえ}り返^{かえ}りな^{とも}がら「共
に^い生きる^{よこはま}こと」を^{はっしん}横^は浜^{しん}か^らら^は発^は信^{しん}して^いき^ます。

日 時：2018年10月20日（土）・21日（日）

会 場：聖光学院中学校高等学校
〒231-0837 横浜市中央区滝之上100番地

参加費：2,000円 懇親会費：2,000円

プログラム

<p>2018年10月20日（土）第1日目</p> <p>10:30 力障連総会受付（ラ・ムネ・ホール）</p> <p>11:00～12:00 力障連総会（ラ・ムネ・ホール）</p> <p>11:30 大会受付（ラ・ムネ・ホール）</p> <p>12:30 開会式（ラ・ムネ・ホール）</p> <p>13:00 基調講演（ラ・ムネ・ホール）</p> <p>15:00 分科会（各教室）</p> <p>17:00 懇親会（食堂）</p> <p>19:00 終了（各自のホテルへ）</p>	<p>10月21日（日）第2日目</p> <p>9:30～11:00 全体会（ラ・ムネ・ホール）</p> <p>11:00～11:30 休憩（物販などお楽しみください）</p> <p>11:30 ミサ（ラ・ムネ・ホール） 主司式 梅村昌弘横浜教区司教 前田万葉大阪教区大司教</p> <p>12:30 閉会式 大会宣言 次回開催地へ引き継ぎ</p> <p>13:00 解散</p>
--	--

【主催】日本カトリック障害者連絡協議会（力障連） 力障連横浜全国大会実行委員会

【協力】横浜教区福祉委員会（宗）カトリック中央協議会 カリタスジャパン

よこはまたいかい さんか 2018 横浜大会へのご参加を！ たが よわ みと あ とも い 「互いの弱さを認め合い、共に生きよう」

しょうれんよこはまぜんこくたいかい じっこういんかいいちどう
力障連横浜全国大会・実行委員会一同

ねん がつ か ど にち にち かながわけんよこはまし だい かい しょうれんたいかい かいさい
2018年10月20日(土)～21日(日)、神奈川県横浜市で第13回力障連大会が開催されます。
わたし じっこういんかいは 2015年 ねん さつぽろたいかいへいかいしき さい よこはま せいしきけつてい
私たち実行委員会は2015年の札幌大会閉会式の際には「横浜で正式決定」がなされていない状態
から始まりました。札幌大会の様子はよろか今までの大会に参加した事のない実行準備委員も多く、
もじどお てさぐ じょうたい
文字通り「手探り」の状態からスタートしました。

ねん ねん え ど かいちよう しょうれんじむきよく みなさま じっこうじゅんびいん いっしょ よこはましきょうかん うめむら
2016年になり、江戸会長はじめ力障連事務局の皆様と実行準備委員と一緒に、横浜司教館へ梅村
しきょうさま ほうもん せいしき う い くだ ほんかくてき じっこうじゅんびいんかいは た あ
司教様を訪問し、正式に受け入れて下さってから本格的に「実行準備委員会」が立ち上がり、そこか
ら 2017年に「力障連横浜全国大会実行委員会」として正式に発足しました。

さがみはら いた しょうがいしゃしせつさつしやうじけん お じっこういんひとりひとり しょうがい
相模原での痛ましい障害者施設殺傷事件が起こったこともあり、実行委員一人一人が「障害とは
なに ゆうせいしそ う なに と ふか じゅんび すす せいしき しょうれん
何か」「優生思想とは何か」という問いを深めながら準備を進め、ここまで来られたと感じています。
その歩みはお世辞にもスマートと言えるものではなく、泥臭いものでした。力障連とのコミュニケー
ションが上手く図れない時もありました。

しかし、その歩みの一つ一つが、この大会のテーマでもある「共に生きる」ことであり、「互いの弱
さを認め合う」ことだったのだと、今は思えるのです。

きちょうこうえん こうし つと くだ あさかゆうほ あゆ けつ い おお
基調講演の講師を務めて下さる安積遊歩さんの歩みも、決してスマートなものとは言えず、多くの
かな くる いた なみだ かた しょうれん こ いま であ ひと
悲しみや苦しみ、痛み、涙なしには語れないものでした。しかしその歩みを越え、今は出会う人に
希望を与える言葉を伝え、その眼差しを通して生きる勇気を与える存在としてご活躍されています。

みなさま わたし ひとりひとり なか よわ いた きづ たいかい なか ほか ひと じぶんじしん
皆様、私たち一人一人の中の「弱さ」や「痛み」に気づき、この大会の中で他の人や自分自身とよ
り深く「出会う」みませんか？

わたし じっこういんかいは よこはまきょうくしんとひとりひとり たいかい こころ こ ぜんりよく じゅんび すす
私たち実行委員会、そして横浜教区信徒一人一人、大会まで心を込めて全力で準備を進めております。
よこはま みな であ わ かち あ とき たの ま
横浜で皆さまと出会い、分かち合える、その時を楽しみにお待ちしております！

だい かいにほん しょうがいしゃれんらくきょうぎかいよこはまぜんこくたいかい さそ 第13回日本カトリック障害者連絡協議会横浜全国大会へのお誘い

にほん しょうがいしゃれんらくきょうぎかい かいちよう え ど とおる
日本カトリック障害者連絡協議会 会長 江戸 徹

しゅ へいわ + 主の平和

ひごろ にほん しょうがいしゃれんらくきょうぎかい たい りかい しえん かんしゃもう あ
日頃は日本カトリック障害者連絡協議会に対し、ご理解とご支援をいただきまして感謝申し上げます。

にほん しょうがいしゃれんらくきょうぎかい ねん ど そうかい とも ぜんこくたいかい かいさい
日本カトリック障害者連絡協議会は、3年に1度、総会と共に全国大会を開催してきました。そして、
ことし がつ か にち だい かいにほん しょうがいしゃれんらくきょうぎかいぜんこくたいかい たが よわ みと あ
今年10月20日・21日に第13回日本カトリック障害者連絡協議会全国大会が「互いの弱さを認め合
い、共に生きよう」をテーマに横浜で開催されます。

ねん きょうこう せいらいにち さい ぜんこく しょうがいしゃ あつ ねん きょうと
1981年に教皇ヨハネ・パウロ2世来日の際、全国の障害者リーダーが集まり、1982年に京都で
しょうれん そうりつたいかい かいさい いらい ぜんこく なかま じぶん かか くる つど
力障連の創立大会が開催されました。以来、全国の仲間がそれぞれ自分の抱えている苦しみを、集い、

分かち合うことによって、一人ひとりが地域社会の中で自分らしく生き生きとした生活が出来るよう
霊的な支え合いと教会、社会に働きかける使命を見いだすことが、この大会の目的ともいえます。

私は、2015年札幌大会の総会に於いて第12期会長を拝命し、カ障連のシンボルマークにあるよ
うに一人ひとりが集まってひとつの輪になり互いに支え合い、キリストの精神によって共に歩むこと
ができるよう、各教区にカ障連組織を増やしていくことができるよう活動します、と以下のように
「基本方針」を立てました。

1. 全小教区に障害に対するアンケート調査を行い、一人でも多くの困難を抱えた障害者を探し出す
取り組みをします。

2. 障害のある仲間が集い、互いに信仰を深め、支え合うカ障連の立ち上げを各教区に働きかけてい
きます。

3. 障害について相互に理解できるよう「障害者の権利条約」と「障害者差別解消法」の研修会を
実施していただけるよう司教団をお願いをする。

この基本方針をもとに、今期、第12期を進めてまいりました。横浜大会では基本方針の進捗報告を
するとともに今後の課題などを話し合えたらと思います。

横浜では、「カ障連横浜全国大会実行委員会」を組織し話し合いを重ね着々と準備が進められていま
す。大会の概要も決まり、全国の皆様にご案内できるようになりました。横浜でお目にかかれること
を楽しみにしております。

最後になりましたが、梅村司教様をはじめ横浜教区の信徒の皆様、司祭団の皆様、そして会場とし
てご協力いただきます聖光学院中学校高等学校関係の皆様のご厚情をいただきまして、私どもの日本
カトリック障害者連絡協議会（略称、カ障連）の第13回大会開催をご当地で受け入れていただきます
ことを心から感謝し、御礼を申し上げます。

さあ、一緒に、互いの弱さを認め合い、そして共に生きようではありませんか！

～神に感謝～

ぜんこく 全国のみなさま こんにちは！

しょうれんよこはまぜんこくたいかいじつこういんちやう くぼ はじめ
カ障連横浜全国大会実行委員長 久保 肇

+ 主の平和

全国の皆様、札幌大会から早くも3年が経ちますが、皆様には変わりなく元気でお過ごしでしょうか。
カ障連横浜全国大会実行委員会は、立ち上がりが遅い状態から始動しましたが、少しずつ様々な
教会からメンバーが集まり、横浜なりの進め方で、一つ一つ確認しながらゆっくりではありましたが、
着々と準備を進めることができました。

カ障連役員会からの叱咤激励も時にはあり、名古屋からも江戸会長をはじめ三役が実行委員会に
出席され、横浜教区の地区教会委員の方々や横浜教区福祉委員会のご協力により、ようやく開催の運
びとなりました。

大会前には、様々なチャリティコンサート、講演会やボランティア研修会を実施し、また全国の
聴覚障害者の会へ手話通訳者のご協力をお願いして、今回もたくさんご参加いただくことができまし

た。今回も障害者への交通費援助のために、多くの方々から心からのご寄付をいただきましたことをここに改めてお礼申し上げます。

横浜教区での大会として、あの痛ましい相模原障害者施設殺傷事件を振り返り、互いの弱さを認め合い、参加者一人一人が横浜から「共に生きることの大切さ」を発信して、全国に向けて繋いでいく大会となることを願っています。

今回の基調講演は、講師に安積遊歩さんをお迎えします。安積さんは骨がもろく折れやすい「骨形成不全症」という障害をもちながら、日本、そして世界を飛び回り、障害がある人もない人も、女性も男性も、高齢者も若い人も、誰もが人権を尊重され、皆が尊厳をもって生きていける社会をつくるための希望にあふれるメッセージを届けています。

そんな遊歩さんのお話を一緒に分かち合ってみませんか。

全国からたくさんのご参加をお待ちしています。

感謝のうちに。

きちようこうえん 基調講演

講演：安積 遊歩さん

1956年福島県生まれ、生後約40日で骨形成不全症と診断される。20代はじめから障害者運動にかかわる。1983年10月から半年間、障害をもつ人のためのサービス機関として先駆的なアメリカのパークレー自立生活センターで研修を受け、ピア・カウンセリングを日本に紹介する。障害をもつ人の自立をサポートする「CILくにとち援助為センター」

(東京・国立) および、フィリピンの子どもたちを支援する「グループLINK」の代表を歴任。おもな編著書に『障害のある私たちの地域で出産、地域で子育て——11の家族の物語』(共著・生活書院)『ピア・カウンセリングという名の戦略』(共著・育英舎) 訳書に『ありのままの自分がいい』(共訳・クレア・パターソン著・太郎次郎社)『自分を好きになる本』(共訳・パット・パルマー著・径書房)等がある。(著書『車イスからの宣戦布告』著者紹介より引用含む)



「優生思想が隅々までいきわたっている社会では(中略)障がいをもつ人が幸せになれるはずはありません。でも私は、自分中心の発想で争ったり奪い合ったり、自己責任を口実に人と関わらない社会ではなく、助け合い、分かち合い、関わり合う社会になれば、私たちも幸せになれるのではないかと活動してきました。(ホームページ『遊歩と宇宙の「自分がきれい」から「自分が好き」になる相談室』より)

そんな遊歩さんの話を皆で分かち合ってみませんか？

《会場地図》

JR 根岸線山手駅から徒歩8分です。

※駐車場に限りがあります。

できるだけ公共交通機関をご利用ください。



ぶんかかい 分科会テーマ

下記を読み、参加を希望する分科会について、必ず第1希望と第2希望を申込書に記入して下さい。

① 他の障害と出会ってみよう

私たちは、自分の障害や問題には向き合っているけど、他の障害についてどれだけ理解があるのでしょうか？この機会に他の障害について語り合い「出会って」みませんか？

② 苦労や生き辛さを語り合おう

自分の障害だけでなく、例えば家族や親類の中に障害があるということでも、様々な苦労があったのではないのでしょうか？それは信仰生活を送る上での苦労かもしれません。また最近には目に見える障害だけではなく、一見気づきにくい障害（依存症も含む）もクローズアップされています。それぞれの苦労やしんどさを語り合ってみませんか。

③ 共に歌い、互いの足を洗おう

テゼの集まりで使われる簡単な歌を用いながら、ゆるしと和解の象徴である「洗足」を、ラルシュ共同体のやり方で、知的障害をもつメンバーと一緒に味わってみませんか？

④ 排除のない多様性社会をめざして（カリタスジャパンメンバー担当）

相模原事件で言われた「優生思想」の真逆にあるのが「多様性を認めていく」という事だと思います。どうすればこの多様性が尊重される社会が築けるのでしょうか？共に分かち合ってみませんか？

⑤ 「隣人になる」ことについて考えよう

聖書にある「隣人になる」とは、何でしょうか？「助けてあげる、助けてもらう」以上の意味があるかもしれません。また、隣人になりたいくてもなれない辛さもあるかもしれません。共に考えてみませんか。

⑥ 「いやし」の場面を分かち合おう

聖書の中に、さまざまな「いやし」の場面が出てきます。あなたの好きな場面、そしてそこにある思い。共に味わい分かち合ってみませんか？

⑦ 生と死を考えよう

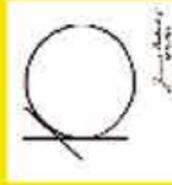
より良く生きること、より良く死ぬこと。どうしたら自分の生を豊かに全うできるのか。自分に与えられた賜物や出来事を基に、祈り一緒に考えてみませんか。

⑧ 教会は障害とどう歩むか

カ連達が2017年に全カトリック教会を対象に行ったアンケートによると、障害がある信徒が教会に行けない状況が未だにあるということが分かっています。教会として障害とどう歩んでいくか、一緒に考えてみませんか。

⑨ フリートーク・フリータイム

仕事や生活の場、恋愛や結婚についてざっくばらんに話したり、好きな歌やダンスを披露したり…皆と自由に時間を過ごしてみませんか？



第13回 日本カトリック障害者連絡協議会

よこはまぜんこくたいかい

横浜全国大会

10月20日^土・21日^日 聖光学院中学校高等学校にて

テーマ

「互いの弱さを認め合い、
共に生きよう」

あの痛ましい
相模原障害者施設殺傷事件
を振り返りながら、
「共に生きること」を
横浜から発信して
いきます。

大会スケジュール

10月20日^土

- ・10:30～ 総会受付
- ・11:00～ 総会
- ・12:30～ 開会
- ・13:00～ 基調講演
- ・15:00～ 分科会
- ・17:00～ 懇親会

10月21日^日

- ・ 9:30～ 全体会
- ・11:30～ 横浜全国大会
感謝三サ

基調講演



「優生思想に向かい続けて
～身体の個性を喜びとして生きる～」

講師：安積 遊歩さん

安積さんは骨がもろく折れやすい
「骨形成不全症」という障害をもちながら、
日本、そして世界を飛び回り、障害がある人
もない人も、女性も男性も、高齢者も若い人
も、誰もが人権を尊重され、皆が尊厳をもつ
て生きていける社会をつくるための
希望にあふれる
メッセージを届けています。



主催：日本カトリック障害者連絡協議会（略称：カ障連）、カ障連横浜全国大会実行委員会
協力：カトリック横浜教区福祉委員会、（宗）カトリック中央協議会カリタスジャパン

イラスト：若本 政一（社会福祉法人カトリックがなの家）

もう こ と あ さき
お申し込み、お問い合わせ先

だい 13 かい しょうれんよこはまぜんこくたいかいじつこういんかいじむきょく よこいけいすけ
第 13 回力障連横浜全国大会実行委員会事務局：横井圭介

でんわ
(電話) 090-9939-9086 (FAX) 054-294-8070

(E-mail) kashourenyokohama@gmail.com

①お申し込みは、参加者・付添者も各自一人につき1枚「参加申込書」に記入の上、上記へFAXまたはメールでお申し込みください。申し込み用紙が不足するときは、コピーをお願い致します。

※申し込みと同時に参加費・懇親会費・昼食弁当代の振込をお願いします。振込みの確認により正式申し込みと致します。

こうざめいぎ しょうれんよこはまたいかいじつこういんかい
口座名義：力障連横浜大会実行委員会

こうざきめいばんごう
口座記名番号：00270-1-103405

※通信欄に「横浜大会参加費・懇親会費・昼食弁当代」と必ず明記してください。

※参加受付は、郵便局からの払込取扱票で入金を確認し、受付といたします。

※申込み振込締切日 2018年8月31日(金) 必着

②参加取り消しについて

参加費を送金した後に参加を取り消す場合、次の条件で返金いたします。

(ア) 申し込み～9月26日(水)まで全額返金(送金手数料を除く)

(イ) 9月27日(木)以降の取り消しと連絡なしの場合は、送金額の全額をキャンセル料として領収いたします。返金はありません。

※宿泊は別紙を参考に各自直接お申し込みください。難しい方は後ページ、オプションルツアードに掲載されているタビックスジャパン・松本さんまでご連絡ください。

※宿泊解約をされる方は、各自で取り消しを忘れないよう、ご留意ください。

③駐車場について

駐車場に限りがあります。できるだけ公共交通機関のご利用をお願いします。

④20日(土)11:00～12:00 力障連総会について

総会は3年に1回行われます。

- 内容は、
1. 活動計画及び予算に関する事項
 2. 活動報告及び決算に関する事項
 3. 規約の制定及び改廃に関する事項
 4. 役員の承認
 5. その他会長が付議した事項

に関して話し合われます。

⑤本大会では障害のある人もない人もミサへの完全参加が出来るように、という力障連の理念に基づき、大会参加にあたり交通費の支出が困難な方のために、可能な限り交通費補助をいたします。ご必要の方は申込書の「交通費」欄にご記載ください。

⑥申込 FAX 番号 事務局 054-294-8070 8月31日迄必着

第13回力障連横浜全国大会参加申込書 (参加者一人につき1枚)

フリガナ				該当を○で囲って下さい	男性・女性	歳
氏名	所属		教区		教会	
住所	〒 都・道・府・県					
連絡先	TEL・携帯番号・FAX			E-mail		
大会参加中の緊急連絡先	氏名	続柄	TEL・携帯番号			
障害状況 (右欄の該当項目を○で囲んでください)	障害	あり(手帳をお持ちの場合:等級 種 級)・無				
	種別	肢体、視覚、聴覚、内部、知的、精神、発達、左記以外 ()				
	補装具	車イス(電動・手動)、杖類、盲導犬、左記以外 ()				
	伝達手段	通常会話、口話、手話、筆談、点字、音声、左記以外 ()				
要望事項など (アレルギーなど) ★視覚障害の方等の 大会資料	点字資料希望 音声資料希望 電子データ希望 (希望される場合は○で囲んでください)					
	駐車場を希望する方はご記入ください (バスは代表者のみご記入下さい)			大型バス	台	車番
10月20日 11:00~12:00 力障連総会に			参加する ・ 参加しない			
分科会の参加希望を○で囲ってください (第2希望まで必ずご記入ください)			第1希望	1・2・3・4・5・6・7・8・9		
			第2希望	1・2・3・4・5・6・7・8・9		
付添者	氏名	男性・女性		※付添者も申込書をご記入下さい		
参加費	大会参加費 () 2,000円 (注) 1日だけの参加も2,000円となります 懇親会費用 () 2,000円 懇親会参加・弁当が必要な方はカッコ内へ○印をしてください 20日昼弁当 () 700円					
参加費合計記入欄	円	振込予定日: 月 日				
交通費	交通費補助が必要な方は、今回の交通費をご記入ください。交通費の補助の参考といたします。 尚、遠隔地、障害者を優先させていただきます。不要の方は、不要の字を○で囲ってください 円 ・ 不要					
ボランティア可能	車イス・視覚ボラ・肢体ボラ 可能であれば○を付けて下さい					
受付・参加費確認欄	事務局受付: 月 日		参加費受領日: 月 日 (この欄は記入不要です)			

きんぺん いちぶ あんない
<近辺のホテルの一部をご案内します>

A=バリアフリーたいおう対応か B=ユニバーサルきやくしつすうルーム客室数

○**横浜市**内 A B (料金は必ず問い合わせください)

ナビオス横浜 <small>よこはま</small>	○	1	045-633-6000	中区新港 2-1-1	風呂場に段差あり
----------------------------	---	---	--------------	------------	----------

6,480 円～ (税込)

エスカル	×	×	045-681-2141	中区山下町 84	
------	---	---	--------------	----------	--

9,310 円～ (税込)

KKR ポートヒル横浜 <small>よこはま</small>	×	×	045-621-9684	中区山手町 115	洋室 2 室 和室 7 室
---------------------------------	---	---	--------------	-----------	---------------

8,500 円～ (和室は 3 名まで可能、相部屋の方はお勧めです)

アイホテル横浜 <small>よこはま</small>	×	×	045-253-3711	中区弥生町 1-14-8	
-----------------------------	---	---	--------------	--------------	--

6,500 円～ (ホームページ予約)

ホテルグランドサン横浜 <small>よこはま</small>	×	×	045-241-7551	中区长者町 8-122	
---------------------------------	---	---	--------------	-------------	--

5,000 円～ (ウェブ予約)

横浜桜木町ワシントンホテル <small>よこはま</small>	○	2	045-683-3111	中区桜木町 1-101-1	
-----------------------------------	---	---	--------------	---------------	--

15,700 円～

ホテルアイマーレ横浜伊勢佐木町 <small>よこはま</small>	×	×	045-334-7373	南区永楽町 2-21-1	
-------------------------------------	---	---	--------------	--------------	--

4,675 円～ (早期割引)

ホテルモントレ横浜 <small>よこはま</small>	○	1	045-330-7111	中区山下町 6-1	
-------------------------------	---	---	--------------	-----------	--

12,000 円～ (早割)

東横イン 桜木町 <small>とうよこ</small>	○	2	045-671-1045	中区本町 6-65	
------------------------------	---	---	--------------	-----------	--

7,304 円～ (会員)

東横イン 横浜スタジアム前 1 <small>とうよこ</small>	○	2	045-277-1045	中区山下町 205-1	
-------------------------------------	---	---	--------------	-------------	--

6,976 円～ (会員)

東横イン 横浜スタジアム前 2 <small>とうよこ</small>	○	2	045-664-1045	中区山下町 205	
-------------------------------------	---	---	--------------	-----------	--

6,463 円～ (会員)

コンフォートホテル横浜関内 <small>よこはま</small>	○	2	045-650-4711	中区住吉町 3-33	
-----------------------------------	---	---	--------------	------------	--

6,000 円～ 12,000 円

○**京浜東北線・根岸線沿線**

相鉄フレックスイン鎌倉大船 <small>そうてつ</small>	○	1	0467-42-2031	鎌倉市大船 1-26-5	
-----------------------------------	---	---	--------------	--------------	--

15000 円～ (2 人部屋)

オンザマークス東京川崎 <small>とうきょう</small>	○	18	044-221-2250	川崎市川崎区小川町 17-1	
----------------------------------	---	----	--------------	----------------	--

シングル 6,500 円～ ダブル 2 名 8,500 円～

名鉄イン浜松町 <small>めいてつ</small>	○	1	03-5472-3434	東京都港区浜松町 1 丁目 19-14	
-----------------------------	---	---	--------------	---------------------	--

10,500 円～

レッドルーフィン蒲田 <small>かまた</small>	○	○	03-6428-7490	東京都大田区西蒲田 7-24-7	
-------------------------------	---	---	--------------	------------------	--

14,800 円～ (2 人部屋、シャワーは車椅子でも入れるそうです)

担当窓口：(株) タビックスジャパン (観光庁長官登録旅行業第197号) 町田支店
 194-0013 東京都町田市原町田 3-14-15
 TEL：042-728-6011
 FAX：042-728-7440
 担当：松本 達也

■この旅行は、株式会社タビックスジャパン・町田支店が企画・募集する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。また契約の内容、条件は、パンフレット、本旅行条件書、出発前にお渡しする確定書面（行程案内書）および当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

■当社がお客様に交付した企画書面の内容に関し、旅行契約を申し込もうとするお客様は、当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入の上、当社が定める申込金を添えてお申込みいただきます。申込金は旅行代金をお支払いいただくときに、その一部として繰り入れます。

■旅行契約内容の変更・解除に伴う手数料は、当社規定の旅行業務取扱料金表に準じます。

■旅行契約の成立後、お客様の都合で旅行を取り消される場合は、旅行代金に対しておひとりにつき下記の料率で取消料をいただきます。

- 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日前まで：無料
- 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日から8日前まで：旅行代金の20%
- 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日から2日前まで：旅行代金の30%
- 旅行開始の前日：旅行代金の40% / 旅行開始日の当日：旅行代金の50%
- 旅行開始日の解除：無連絡不参加：旅行代金の100%

■その他の条件は、当社旅行条件書および約款に準じます。詳細はお問い合わせください。

◇カ 障 連 ホ ー ム ペ ー ジ : <http://challenged-catholic.net/>

◇会報「わ」の点字版・テープ版につきまして
 は事務局までお申し込みください。

◇カ障連の活動にご理解とご支援をお願いします。

郵便局振替口座番号：00100-7-31254

加入者名：日本カトリック障害者連絡協議会

にほん しょうがいしゃれんらくきょうぎかいかいほう
日本カトリック障害者連絡協議会会報
 発行責任者：日本カトリック障害者連絡協議会
 会長 江戸 徹

じ む きょく な ご や し しょうわくえほうちよう
 事務局：〒466-0037 名古屋市昭和区恵方町2-15
 カトリック名古屋教区社会福祉委員会室内
 Tel: 052-852-1426 fax: 052-852-1422
 携帯：080-6176-4489

ゆうびんきょくふりかえこうざばんごう
 郵便局振替口座番号：00100-7-31254
 (同封の振込用紙をご利用ください)

かい ひ ねんかん くち えん
 会 費：年間1口 1,000円
 (団体 10口以上 個人 1口以上)

かにゆうしゃめい にほん しょうがいしゃれんらくきょうぎかい
 加入者名：日本カトリック障害者連絡協議会